

千葉県立中央博物館の学習教材のいろいろ

森の調査隊

森に親しみを持ち、自然の見方を学ぶことができます。簡易なワークシートを使うことにより、生態園利用の児童・生徒が、楽しみながら自然観察の視点を獲得することができます。ボランティア（生態園パートナー）によるサポートも可能です。

▼ 森の調査隊



耳をたよりにプロジェクト

生物音声識別支援装置（ききみみずきん）を利用して、自然や環境の音についてのコミュニケーションを活発化して学習を強化し、自然や環境に対する関心を深めることができます。

▼ 耳をたよりにプロジェクト



哺乳類標本キットの貸し出し

中学・高校の教材用として、「タヌキ・シカ頭骨キット」と「ネズミとモグラ剥製キット」があります。「タヌキ・シカ頭骨キット」は肉食動物と草食動物の体のつくりを比較することができます。「ネズミとモグラ剥製キット」は地下生活に適応したモグラと地上でくらすネズミの体のつくりを比較するためのものです。中学2年理科の「動物のからだのつくりとはたらき」の単元を想定しています。

▼ 哺乳類標本キットの貸し出し



ニホンジカ

校庭の野草

校庭の野草に親しむための教材です。学校の校庭に生育している主な野草を、スキャナでパソコンに取り込み、植物の名前を調べ、A4サイズの厚紙に一種類ずつ名前を入れて打ち出します。そして、学校オリジナルの植物図鑑をつくります。

▼ 校庭の野草



▼ 森の調査隊エントランス



このポスターについてのお問い合わせは、千葉県立中央博物館 環境教育研究科
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2（県立青葉の森公園内）
電話 043-265-3167 FAX 043-266-2481
ウェブページ <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>